

東 芝 真 空 管

6 BM 8 Hi-Fi用

電圧増幅、電力増幅用3極5極管

6 BM 8 Hi-Fiは9ピンミニアチュア形の電力増幅用3極5極複合管です。

3極部の増幅率は高いので抵抗結合増幅、位相反転などに好適です。5極部は相互コンダクタンスが大きいので電力感度が高くシングルで3.52W、プッシュプルで10W前後の出力が得られます。6 BM 8 Hi-Fiを2本使えばメインアンプの初段増幅、位相反転および電力増幅回路を構成することができ大変コンパクトにセットを作ることができます。この他ホームラジオやステレオ電着、テープレコーダーにも好適です。プッシュプル増幅には特性のそろったベアアチュアの御使用をおすすめいたします。

カソード 傍熱形
ヒータ電圧 6.3V
ヒータ電流 0.78A

バルブ T-21
ベース E9-1

電極間静電容量(概略値)(外部シールドなし)

	3極管部	5極管部	
入力側	2.7	9.3	PF
出力側	4.0	8.0	PF
第1グリッドとプレート間	4.0	最大0.3	PF
第1グリッドとヒータ間	最大0.1	最大0.3	PF
プレート(3極部)とプレート(5極部)		最大0.02	PF
グリッド(3極部)とプレート(5極部)		最大0.02	PF
グリッド(3極部)と第1グリッド(5極部)		最大0.025	PF
プレート(3極部)とプレート(5極部)		最大0.25	PF

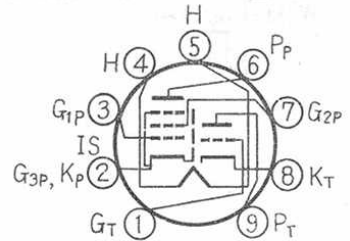
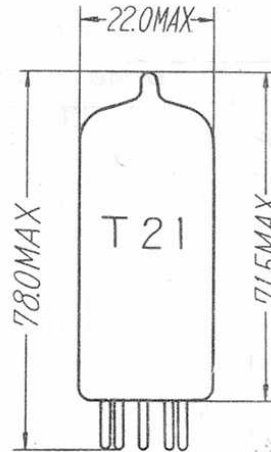
最大定格(設計中心値)

	3極管部	5極管部	
プレート電圧	300	600	V
プレート電圧(カットオフのとき)	550	900	V
せん頭プレート電圧	600*	2500*	V
せん頭負プレート電圧	—	500	V
プレート損失 (Eb>250V)	—	5	W
プレート損失 (Eb<250V)	1	7	W
第2グリッド電圧	—	300	V
第2グリッド電圧(カットオフのとき)	—	550	V
第2グリッド損失	—	1.8	W
せん頭第2グリッド損失	—	3.2	W
カソード電流	15	50	mA
グリッド回路抵抗 オートバイアスのとき		2	MΩ
カソードバイアスのとき	3		
グリッドリークバイアスのとき	1	1	MΩ
ヒータ・カソード間電圧		22	MΩ
ヒータ正	100	100	V
ヒータ負	100	100	V

*注 バルス電圧最大の幅は1c/sの4%で0.8mSec.を超えぬこと。

外形

ベース接続



A1級増幅用

動作例および特性	3極管部		5極管部				
プレート電圧	100	100	100	170	200	200	V
第2グリッド電圧	—	—	100	170	170	200	V
第1グリッド電圧	1	0	-6	-11.5	-12.5	-16	V
零信号プレート電流	1	3.5	26	41	35	35	mA
零信号第2グリッド電流			5	8	6.5	7	mA
相互コンダクタンス	1900	2500	6800	7500	6800	6400	μU
増幅率	10	70	—	—	—	—	
G ₂ -G ₁ 間増幅率	—	—	10	9.5	9.5	9.5	
プレート内部抵抗	37	—	15	16	20.5	20	KΩ
負荷抵抗			3900	3900	5600	5600	Ω
出力			1.05	3.3	3.4	3.52	W
入力信号電圧(実効値)			3.8	6.0	5.8	6.6	V
わい率(全高調波ひずみ)			10	10	10	10	%

3極管部低周波増幅平均動作特性

1. 信号源抵抗 220KΩ
2. グリッドリーク抵抗3MΩ、次段グリッド抵抗680KΩ

供給電圧 (V)	プレート負荷抵抗 (KΩ)	プレート電流 (mA)	カソード抵抗 (KΩ)	出力電圧 (V _{r.m.s})	利得	わい率(全高調波ひずみ)
100	220	0.23	2.7	15	47	4.0 ¹⁾
170	220	0.43	2.7	25	51	2.1 ¹⁾
200	220	0.52	2.2	26	52	1.6 ¹⁾

グリッドリーク抵抗22MΩ、次段グリッドリーク抵抗680KΩ

100	100	0.37	0	8	42	1.3 ¹⁾
170	100	0.86	0	19	49	1.4 ²⁾
200	100	1.05	0	24	50	1.5 ²⁾
100	220	0.22	0	9	46	1.5 ¹⁾
170	220	0.50	0	20	53	1.4 ²⁾
200	220	0.61	0	25	55	1.4 ²⁾

(注1) この値より出力電圧の低い場合のわい率は大体出力電圧に比例します。

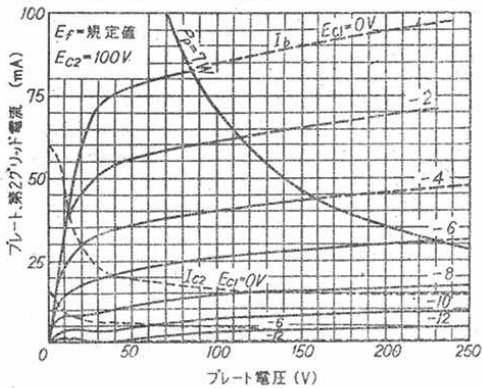
(注2) この値より出力電圧の低い場合、出力電圧5V_{r.m.s}までのわい率は大体一定であります。5V_{r.m.s}以下では出力電圧に比例して減少します。

3極管部、ハム、およびマイクロホニック雑音

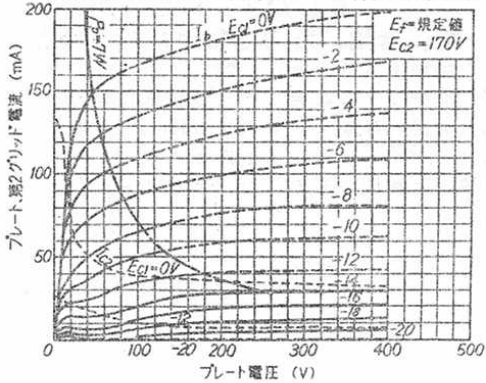
出力50mWに要する入力信号電圧が10mV以上の回路に使用する場合にはハムおよびマイクロホニック雑音に対する特別な注意を要するは必要はありません。

東京芝浦電気株式会社 東芝商事株式会社

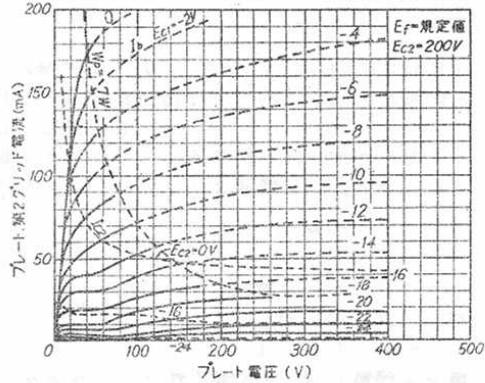
6BM8 Hi-Fi用 平均プレート特性 (5極部)



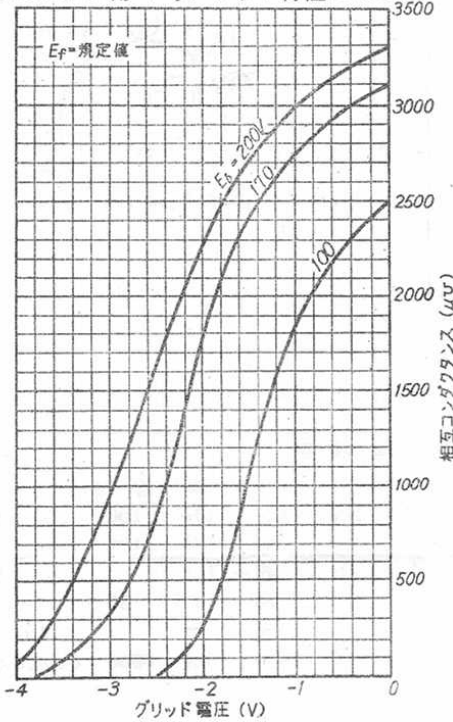
6BM8 Hi-Fi用 平均プレート特性 (5極部)



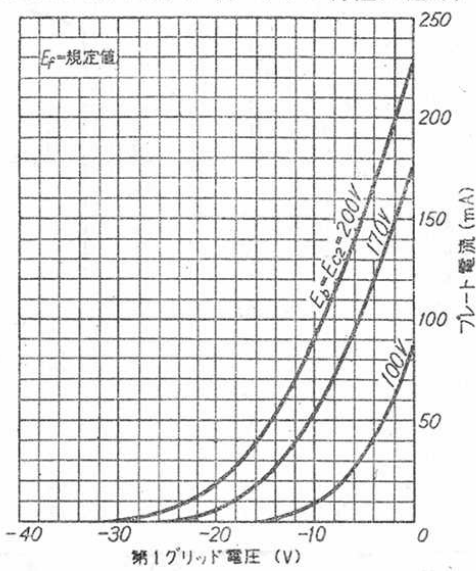
6BM8 Hi-Fi用 平均プレート特性 (5極部)



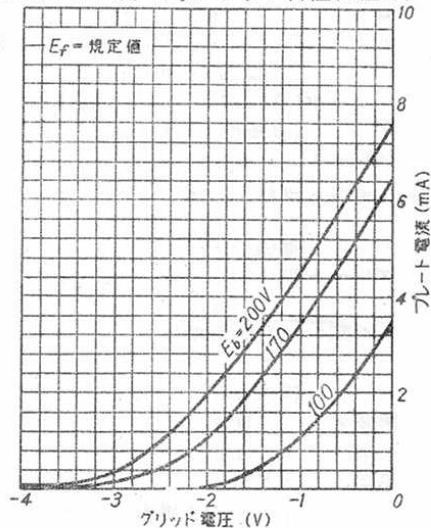
6BM8 Hi-Fi用 平均グリッド特性 (3極部)



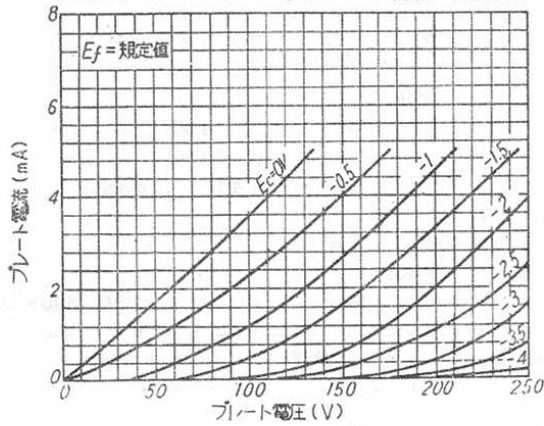
6BM8 Hi-Fi用 平均グリッド特性 (5極部)



6BM8 Hi-Fi用 平均グリッド特性 (3極部)



6BM8 Hi-Fi用 平均プレート特性 (3極部)



6BM8 Hi-Fi用 平均出力特性 (5極部)

